

議会だより

つるい



幌呂保育園最後の卒園式と開園式

TOPICS

- 令和2年度予算は46億円 P2
- 3月定例会の中身は? P8
- 8議員が村政を問う! 一般質問 P12
- 臨時会 新型コロナ緊急対策 P21



鶴居村マスコットキャラクター
「つるぼー」

今回の予算は4月に村長選挙があるため骨格予算です 政策予算は6月定例会に補正予算として計上されます



予算の概要

令和2年度一般会計予算の特徴

- ①村長選挙の年なので当初予算は骨格予算となっている。
- ②骨格予算とは、村長選挙を控えているため最低限必要な経費を盛り込んで編成する予算のことで、例年より予算規模は小さくなる。選挙後の補正予算で村長の意向を反映させた事業などを「肉付け」する。
- ③骨格予算のため、前年比17.2%減の37億3600万円。

令和2年度の一般会計当初予算案は骨格予算で、総額で37億3600万円となり、前年より7億7700万円の減額となりました。

一般会計と6特別会計を合わせた総額は46億360万円となり、前年より7億5540万円の減額となっています。

新年度には、ほのぼのセンター冷暖房設備設置工事、子育て支援施設の外構工事、林業専用道3路線開設事業、支障木伐採など景観にも配慮した道路環境整備工事や村道の維持補修工事、公営住宅の補修・改修工事、下幌呂小学校体育館非構造部材

耐震工事、ふるさと情報館Wi-Fi整備工事などを計上し、普通建設事業費(ハード)が7億1597万円となり、投資的経費の割合が19.2%となりました。

地方交付税は特別交付税を含めた総体では、前年より1.7%増の19億96万円としました。

村税は、農家所得が堅調であり住民税の増加や固定資産税の増加を考慮し、前年より3.3%の増としました。

また、財源不足については、起債の借入や基金繰入、北海道市町村備荒資金組合からの取り崩しにより賄うこととしました。

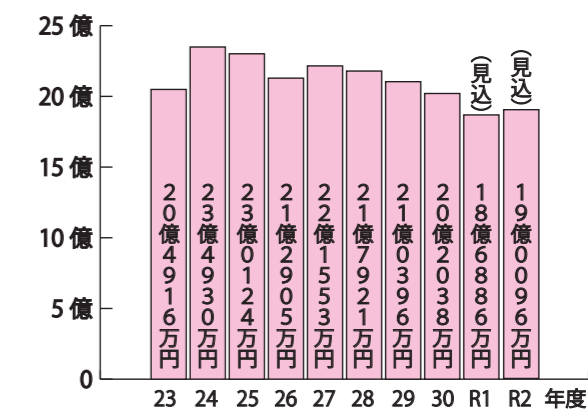
総額46億円超の予算

令和2年度各会計予算

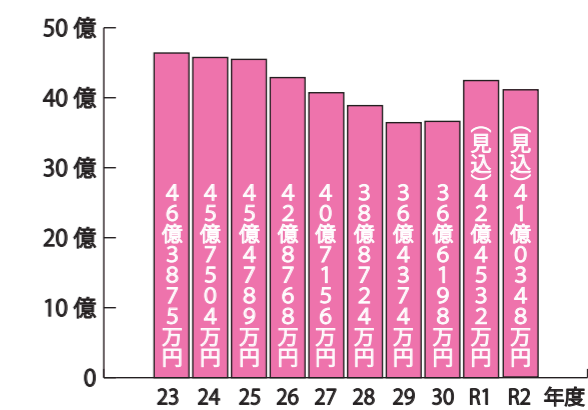
会計別	予算	増減	前年度比	議決の内容
一般会計	37億3600万円	▼7億7700万円	▼17.2%	全員賛成により可決
水道特別会計	5150万円	▼70万円	▼1.3%	全員賛成により可決
農業集落排水特別会計	5610万円	▲100万円	▲1.8%	全員賛成により可決
国民健康保険特別会計	3億8890万円	▲2670万円	▲7.4%	賛成7人反対1人により可決
診療所特別会計	8500万円	▲230万円	▲2.8%	全員賛成により可決
介護保険特別会計	2億4200万円	▼1400万円	▼5.5%	全員賛成により可決
後期高齢者医療特別会計	4410万円	▲630万円	▲16.7%	全員賛成により可決
合計	46億0360万円	▼7億5540万円	▼14.1%	



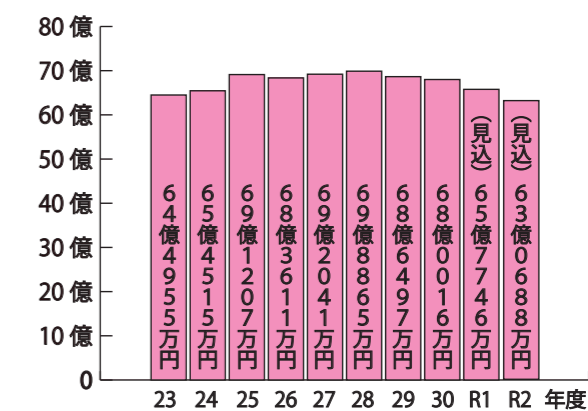
▶ 地方交付税の推移



▶ 借入金の推移(一般会計)



▶ 基金残高(貯金)の推移(特別会計含む)



新年度予算で議員が注目した事業は？ 予算委員会では7委員が107の質問をしました！

令和2年度一般会計および特別会計の各会計予算案は、議長を除く8議員で構成される予算特別委員会を設置し、これに付託し審査を行いました。

事業内容や事業効率・効果などについて活発な質疑を行い、議案ごとに討論・採決を行った結果、全ての議案を「可決すべきもの」と決定しました。



▽今後の保育園の体制は



秋のオープンが待ち遠しい新子育て複合施設

新年度は、鶴居保育園と幌呂保育園が統合します。その後、秋に新しい子育て複合施設に移ります。

新施設では、正職員6人、会計年度任用職員4人、また、給食を始めるので、管理栄養士1人とフルタイムの給食調理員1人、パート給食調理員3人の体制となる予定です。

東 隆行委員
新年度の保育園の体制は、

保健福祉課長

新年度4月1日の園児の数は、未満児が12人、3歳以上が57人となっています。

職員の数は、正職員が6人、会計年度任用職員が3人の9人体制です。

▽新子育て施設の食器やイスは鶴居の木を使用

750万円

森林環境譲与税を活用し、地域木材活用備品購入費として、新子育て複合施設で使用する食器やイスを鶴居の木材で作ります。

食器セットは80セット、イスが80脚、テーブルが27台用意します。



新子育て複合施設で子どもたちが使う鶴居村の色々な木材で作った食器セットのサンプルです

松井俊治委員
子育て支援施設のテーブルやイスは村のカラマツを使うのか。

保健福祉課長
テーブルとイスは地元カラマツで、食器セットは色々な地元木材を利用して作ります。

▽中学2年生を兵庫県へ

498万円

ふるさと創生中学生派遣事業は令和2年度で21回目となります。

毎年8月に本村の中学2年生を兵庫県市川町にある鶴居中学校に派遣し、同じ名前の学校の間がりで交流を行っています。

市川町では学校での交流だけでなく地域行事に参加や姫路城などの視察も行っています。

松井俊治委員
中学生派遣交流事業とは。

企画財政課長
鶴中22人、幌中8人の生徒が兵庫県市川町の中学生と交流する事業で、ふるさと創生基金を活用します。

▽移住体験住宅の状況は

移住体験住宅は、鶴居市街に1戸、幌呂市街に1戸あり、1カ月単位の貸し出して、最長で2カ月までとしています。

1カ月の料金は夏場が7万5000円、冬場が9万円となっています。

松井俊治委員
移住体験住宅の利用状況は。

企画財政課長
昨年は、14組26人が利用し、これまでに5人が移住しています。

▽エゾシカの困い罠

183万円

エゾシカによる森林被害対策として、罠い罠と監視カメラ、設置工事費などの費用で、国から68%の補助を受けて設置します。



深刻なエゾシカ被害

東 隆行委員
エゾシカの困い罠について詳しく。

産業振興課長
下雪裡、中久著呂、支雪裡の3個所に設置しているが、実績としてエゾシカは余り捕獲されていない状況となっています。

▽災害時用備蓄品の倉庫は

133万円

災害時用備蓄品を購入します。

スコップや土のう袋など災害時に使う備蓄品を置いてある車庫が手狭になっていますが、新たに3台分の車庫を作るので、スペースに余裕が生まれます。

東 隆行委員
災害時備蓄品の備蓄スペースが手狭では。

総務課長
消防署の倉庫に防災用資材を収納している。狭い空間だが、整理してスムーズに出せるようにしている。

▽高齢者除雪サービスは

82万円

高齢者福祉除雪サービス支援事業は、65歳以上で虚弱な独居の方、身体障がい者手帳1級・2級で自力で除雪が困難な住民を対象にしています。10cm以上の降雪時にサービスを提供しています。

松井洋和委員

高齢者への除雪サービスの内容は、

保健福祉課長

65歳以上で自力で除雪が困難な高齢者へのサービスです、49戸の利用があります。

▽都会の大学生に体験してもらいSNSで発信

29万円

関係人口創出関連経費として地方創生魅力発信事業を行います。

松井洋和委員

関係人口創出関連事業の内容は、

企画財政課長

首都圏の大学生に本村に来てもらい、村の魅力をSNSで情報発信します。

▽鶴居産ワインの状況は

385万円

松井洋和委員

鶴居産ワインの販売状況と将来の目標は。

産業振興課長補佐

750本のうち、村内4店舗で販売した470本は、ほぼ完売しています。村外11店舗で販売した219本は、まだ少し残っているようです。

また、GW前に販売を予定している、初めて木樽に詰めたワイン750本については、価格も含め現在販売に向けた準備を進めています。

今後はふるさと納税返礼品に予定で、将来は醸造所建設を目指したいと考えています。



都会の大学生がタンチョウフェスティバルに参加し、SNSで発信

▽受動喫煙防止看板

85万円

国の改正健康増進法が4月1日より全面施行されるため、受動喫煙防止看板を39枚作成し、健康増進法で制約を受ける施設15施設に設置します。

及川満浩委員

受動喫煙防止看板の設置場所は、

総務課長

役場駐車場や寿の家、どさんこ牧場、運動広場、各地区のコミュニティセンターなど15施設に設置します。

▽校長・教頭などにPC

603万円

及川満浩委員

村内の小中学校5校に各校3台の計15台パソコンを購入するのは。

教育課長

各学校の校長、教頭、事務の共用パソコンを導入します。

ユリティー上の問題があるので配備しないことになっていたので。

教育課長

セキュリティソフトを強化して対応します。個人用のパソコンを使用することでの情報流出を防ぐことも考えての措置でもあります。

▽下幌呂街路灯設置工事

180万円

下幌呂地区の村政懇談会などで、夢の杜団地から小学校に向かう通学路が暗いとの要望を受けていました。

及川満浩委員

下幌呂の街路灯設置工事の詳細を。

建設課長

そこで、東7号線と東4号線の交差点付近に街路灯1基を設置します。

吉田保博委員

この事業は、これまで新規事業だけへの支援事業でしたが、既存事業者へ向けた支援事業として有効な施策だと思っています。

▽つるい未来へつなぐ 商工経済活性化支援事業

1250万円

吉田保博委員

今年度2件の実績と なっています。

企画財政課長

今年度2件の実績と なっています。

新規事業だけでなく、既存事業者にもこの事業を使って村の商工経済の発展に繋がればと思っています。

また、新しい農業への取り組み支援事業があります。

また、新しい農業への取り組み支援事業があります。

また、新しい農業への取り組み支援事業があります。

▽農業の非常用発電機

75万円

吉田保博委員

これまでの非常用発電機の設置の状況は。

産業振興課長

新年度5件の申請があり、この事業で58件の酪農家に設置することになります。すでに10件の自力導入があり、ほとんどの酪農家に発電機は設置されます。

吉田保博委員

今回大雨と雪解け水などの影響で、水道管が断裂し鶴居市街地などで断水になり、一部の酪農家も断水になったようなので対策を。

産業振興課長

その対策も考えていきます。

▽新型コロナウイルス感染症対策を

吉田保博委員

世界的に新型コロナウイルス感染症が大流行しています。

このウイルスはまだ解明されていないため、何を信じていいのかわかりません。

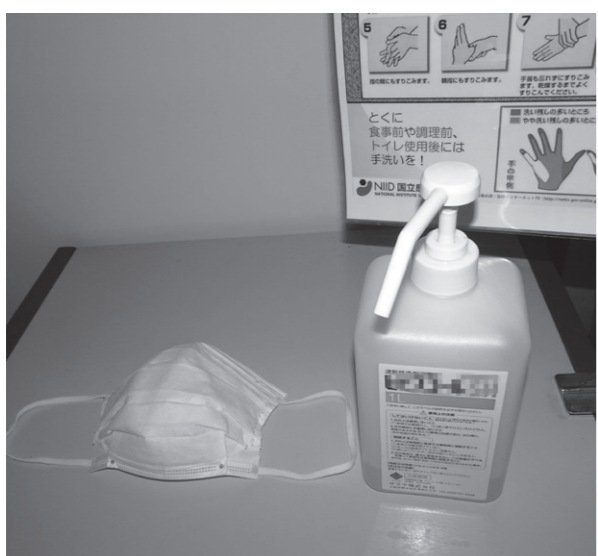
万全の予防対策をお願いします。

保健福祉課長

WHOもパンデミックを宣言し、世界的な大流行となっています。また、北海道でもクラスター感染が発生しており、どこで感染してもおかしくない状態にあるので、感染予防に努めます。

万が一発生した場合

は、万全の体制で対応したいと考えています。



猛威をふるう新型コロナウイルスマスクや消毒液が手に入らない状態に



子どもたちの安全安心な通学のために街路灯を設置

新年度予算で議員が注目した事業は？

予算委員会では7委員が107の質問をしました！

予算委員会 3月12～16日

▽財政シミュレーション作成を

大津泰則委員
今後、大型公共施設の建設によりランニングコストも見込まれる中、財政シミュレーションの作成が必要では。企画財政課長補佐
今後、地域福祉支援センター、新総合体育館など

この建設が予定されており、大枠の予算が見えてきました。これからのランニングコストなど、各課のヒアリングを行い改めて財政シミュレーションを見直したいと考えています。



新総合体育館などの公共施設のランニングコストを考慮した財政シミュレーションを

▽診療所の自動ドア 手を触れないで開くように

大津泰則委員
診療所の入口の2つの自動ドアは、現在手を触れて開くようになっています。感染症予防のために、手を触れずにくようにしては。保健福祉課長
システムの可能なので、手を触れずに開くようにしたいと思います。



診療所の自動ドアが手を触れずに開くようになりました

▽野球場の補修

大津泰則委員
野球場のスコアボードと周辺広場を補修整備しますが、費用対効果ではないが、管理維持費の下敷きになることがないように、しっかりと施設利用計画を立てて取り組んでいく必要があると思うが。

1348万円

教育課長補佐
野球場もなかなか利用人口が上がっていかない状況にあるので、多くの人達に利用してもらえように、利用料も含め検討したいと思います。

▽タンチョウ

KODOMO交流事業

110万円

秋里広志委員
長沼町とのタンチョウを通じての子どもたちの交流事業ですが、どのような効果があるか。教育課長補佐
平成29年度にKODOMOラムサールを開催しています。その時に長沼町は参加していません。

したが、その後、子どもたちの交流の打診があり、昨年は長沼町で交流し、新年度は鶴居村で1泊2日20人くらいでの交流を予定しています。現在、長沼町には2羽のタンチョウが飛来しているようです。

▽地域花壇整備事業とは

50万円

秋里広志委員
地域花壇整備事業補助金とは。住民生活課長
各地域、団体の花壇整備に助成します。令和元年度は3地区から申請があり、花壇面積に対し最大20万円まで助成します。



鶴居市街自治会による道道沿いの花壇整備など

▽カラス箱わな作成

168万円



カラス駆除に高い効果がある箱わな

秋里広志委員
カラス箱わなの設置状況と実績は。産業振興課長
村内に7箇所設置しています。今年度は2月末まで2700羽捕獲しています。とても効果を上げています。



平成29年に開催されたKODOMOラムサールがきっかけで長沼町の子どもたちとの交流が始まる

予算委員会 3月12～16日



定例会 主な内容

補正予算のほとんどは 実績を見込んだ整理

定例会 議案賛否

3月定例会 審議した議案と結果

上程議案	賛成：○ 反対：×	結果	松井俊治	東隆行	松井洋和	佐藤吉人	及川満浩	吉田保博	大津泰則	秋里広志	松井広道
条例の制定・一部改正											(注)
情報通信基盤施設の設置及び管理に関する条例の全部改正	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は賛否を表明しません。賛否同数の場合のみ議長採決として表明します。
印鑑条例の一部改正	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
固定資産評価審査委員会条例の一部改正	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
鶴居村立へき地保育所条例の一部改正	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
国民健康保険税条例の一部改正	賛成多数	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
介護保険条例の一部改正	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
村営住宅管理条例の一部改正	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
特定公共賃貸住宅管理条例の一部改正	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
村有住宅設置及び管理に関する条例の一部改正	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
合宿研修所の設置及び管理に関する条例の廃止	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
村営野球場の設置及び管理に関する条例の一部改正	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
多目的運動広場設置条例の一部改正	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
村民ふれあいセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
テニスコート設置条例の一部改正	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度補正予算											
一般会計(第5号)	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
水道事業特別会計(第3号)	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
農業集落排水事業特別会計(第3号)	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
国民健康保険特別会計(第3号)	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
診療所特別会計(第2号)	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
介護保険特別会計(第3号)	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
後期高齢者医療特別会計(第1号)	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
新年度予算											
一般会計予算	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
水道事業特別会計予算	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
農業集落排水事業特別会計予算	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
国民健康保険特別会計予算	賛成多数	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
診療所特別会計予算	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
介護保険特別会計予算	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
後期高齢者医療特別会計予算	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願											
最低賃金と中小企業支援の拡充を求める意見書に関する請願は不採択とする意見書(国に提出)	賛成多数	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
日米貿易協定に関する意見書	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
授業料減免制度の現行水準を維持することを求める意見書決議	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
「民族共生の未来を切り開く」決議	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

3月定例会 のあらまし



松井広道議長

第1回定例会は3月10日に開会し、17日に閉会しました。

村長からの提出議案は30件で、内訳は条例改正16件、補正予算7件、新年度予算7件です。

議員発議は意見書2件、決議1件です。

すべての議案が原案通り可決されました。

一般質問では、8議員が13項目の質問で村政を問いました。

▽U-1ターン新規就業支援事業 実績がなかったため ▲300万円

東京圏在住者や東京圏在住で東京23区に通勤している人を対象とし、対象企業に就業した場合に単身60万円、世帯100万円を、起業した場合に最大300万円を支援する事業でしたが、鶴居村には対象者はいませんでした。



及川満浩議員

対象者がいなかったのは。

この事業は全国で行っていますが、実績が上がっていない自治体が多いようです。登録する企業自体が釧路市でも数社しかいない状況となっています。

▽子育て世帯などへプレミアム商品券 実績が少なかったため ▲213万円

国は、消費税率10%への引き上げが低所得者や子育て世帯へ影響することを緩和し、地域の消費が落ち込まないようにプレミアム付きの商品券2万5千円を2万円で、子育て世帯には3歳未満の子どもの人数分販売しましたが、予定より少ない実績となりました。



及川満浩議員

この事業は全国的に購入者が少なかったようです。本村の実績は。

プレミアム商品券購入者は、非課税者分377人にに対し62人、子育て世帯53人分に対し14人分となっています。

令和元年度各会計補正予算

会計別	補正額	総額	議決の内容
一般会計	2億6253万5千円	57億8673万0千円	全員賛成により可決
水道特別会計	118万8千円	5664万8千円	全員賛成により可決
農業集落排水事業特別会計	▲58万0千円	5637万9千円	全員賛成により可決
国民健康保険特別会計	▲180万7千円	3億7046万1千円	全員賛成により可決
診療所特別会計	▲336万9千円	7952万4千円	全員賛成により可決
介護保険特別会計	▲2255万5千円	2億6910万5千円	全員賛成により可決
後期高齢者医療特別会計	419万2千円	4199万2千円	全員賛成により可決



8人の議員が15項目の質問

村政のことが聞きたい

一般質問とは、議員が村の行財政全般にわたって、執行機関（村長・教育長）に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。
紙面の都合により、内容を要約して掲載しています。

大津 泰則 議員	P13
①新型コロナウイルス感染症予防対策は ②合宿所の存続は	
松井 洋和 議員	P14
①「義務教育学校」とは	
松井 俊治 議員	P15
①役場正面玄関の有効活用を	
東 隆行 議員	P16
①臭いのない美しい村づくりを	
秋里 広志 議員	P17
①役場庁舎の非常用電源は	
及川 満浩 議員	P18
①今後の障がい者支援は ②新年度の子育て支援は ③教育のICT化は	
吉田 保博 議員	P19
①老人福祉住宅・独居老人住宅の今後は ②小中学生の体力は	
佐藤 吉人 議員	P20
①村営住宅の草刈りや除雪は ②役場の外国語への対応は	

新型コロナウイルス感染症予防対策は

村長 対策本部を設置し万全を期す

大津 最近では感染経路も不明確であり「市中感染」の懸念が拡大しています。また、産業界にも大きな被害が生じているので鶴居村の対応を伺います。

村長 ①「鶴居村新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、地域全体の感染症対策に万全を期しています。具体的対策としては、村主催会議など中止や延期、住民利用が多い公共施設への消毒液の配置、窓口対応を行う役場職員のマスク着用の励行など、感染予防のための対策を講じています。また、保育に欠ける児童へは、鶴居保育園や下幌

呂放課後児童クラブの開所など、保護者の負担軽減も図っています。

③村内での検査は行われていません。

④防災用として、大人用1000枚程度、子ども用800枚程度を保有しています。

⑤宿泊予約のキャンセルが相次いでおり相当規模で実施し、記録する。

教育長 ②道教委の通知に基づき、村内各小中学校を3月24日まで臨時休業にしています。

また、教職員には電話などにより児童生徒の健康状況の確認を依頼しているほか、3月2日に教育長名で保護者あてに文書を出し、その中で、

・不要不急の外出は避け、外出する場合は手洗い、うがいなどの感染症対策を徹底する。
・体調管理に留意し異常があれば病院等へ連絡する。

また、卒業式は、卒業生とその保護者、教職員のみで、時間短縮して実施します。

また、卒業式は、卒業生とその保護者、教職員

合宿所の存続は

大津

合宿所が解体されます。現在も使われている施設でもありませんし、今年から建設が始まるスポーツセンターと合わせて、年間稼働率のアップにも必要な教育施設だと思います。今後の合宿所の存続も含めて建設計画について、考えを伺います。

延べ21〜31日間利用してありますが、昭和41年建築の建物であり、老朽化は否めない状況でもありません。

後継施設については、合宿所解体の影響や住民要望、団体の需要などの見極めが必要と考えており、スポーツ合宿などでサッカー場などを利用する団体に対しては、必要に応じて、村内の民間宿泊施設を紹介するなどの対応を考えています。

③本村の検査体制は。
④マスクの備蓄は。
⑤宿泊施設の被害状況と対策は。

③本村の検査体制は。また、保育に欠ける児童へは、鶴居保育園や下幌

④防災用として、大人用1000枚程度、子ども用800枚程度を保有しています。

⑤宿泊予約のキャンセルが相次いでおり相当規模で実施し、記録する。



おおよやすのり 大津泰則 議員



新型コロナウイルス感染症予防対策で休校中の教室

村長

過去3年間の利用状況をみると、年間5〜7団体



まつい ひろかず 松井洋和 議員

「義務教育学校」とは

教育長 小中学校を一人の校長が運営

効な義務教育の形であるように感じます。現状、本村には、「義務教育学校」についての議論はないのですが、「義務教育学校」についての見解を伺います。

教育学校と小・中学校のそれぞれに校長を配置する小中一貫型小・中学校があります。

いずれも、義務教育9年間を見通した計画的かつ継続的な教育課程を編成し、小学校と中学校とで一体的な教育内容と指導体制を確立することによって、教育効果が一層高まることが期待できるとされています。

すでに導入された義務教育学校では、教科担任制や相互の乗り入れ授業などにより指導の充実が図られ、児童生徒の学習意欲が向上した。

・小学生と中学生の交流が深まり、中学校への進学に不安を持つ児童が減少した。

などの教育効果が報告されていますが、一方で9年間を見通した特色ある教育課程や組織体制が効率的に機能する校務分掌の在り方について課題が指摘されています。

私としては、義務教育学校の教育効果には大きな期待を寄せており、小規模校にとっては、義務教育学校は小中合わせた教職員数で学校が運営できるメリットもあります。

一方で、9学年の児童生徒が一堂に学ぶことができる校舎が必要となる

こともあり、当面は、コミュニティスクールの機能なども活用しながら小学校と中学校の連携をより一層深める中で、9年間を見通した教育活動をこれまで以上に推進してまいりたいと考えています。

松井 義務教育学校では、小中両方の教員免許が必要とのことですが。

教育長 教員に片方の免許しか持っていない教員もいますので、義務教育学校では難しい面もあります。

松井 4月から小学校で新教育指導要領が導入され、3・4年生に外国語活動が、5・6年生には英語が教科化されます。さらに、授業スタイルがアクティブラーニングになり、プログラミング教育も取り入れることとなります。大変な教育改革を迎えるわけですが、最近、「義務教育学校」という言葉をよく目にします。これは、小学校と中学校を一つとして考える学校運営の形ですが、小中一貫校とは違うようです。人口減少、少子化が行するなかで、新しい有



鶴居の義務教育を支える築40年経過した鶴居中学校

役場正面玄関の有効活用を

村長 有効な活用方法を検討したい

松井 鶴居村役場と総合センターは多くの村民に利用されていますが、村外から来る方も含め、ほとんどの人が裏玄関から出入りしている、正面玄関を利用している人はほほいないのが現状です。

美しい村づくりを進める上で正面玄関と整備された施設正面前庭の有効な活用について検討してみたいと思っていますが、考えを伺います。

め、周辺の駐車場や道路などを一体的に整備したものであり、周辺の景観などにも十分配慮した公共空間を維持していると考えています。

しかし、整備後30年以上が経過し、老朽化が進

んでいるので、将来的には、使いやすさをはじめとする機能性や安全面、景観形成などに配慮しながら、施設全体を包含し、年次的に整備することが望ましいと考えています。

今後は、本村の中心地域である鶴居市街の賑わいや村全体の活性化に結びつくように、施設を利用する方々や関係者の幅広い意見などを聴取する

役場庁舎の正面玄関としても再整備する必要性を感じています。

松井 正面玄関側は駐車場も狭く村の情報を知らせる掲示板もあります。ほとんどの来庁者は見えていないのではないのでしょうか。役場庁舎の正面玄関としても再整備する必要性を感じています。

施設正面には美しいタチチョウのモニュメントがあり、また、芝生も綺麗に整備されており、施設隣接の公園かと思うほどです。

村長 役場庁舎と総合センターは、それぞれ昭和62年と昭和61年に竣工し、施設正面の前庭や通路をはじめ

村長 具体的な考えはないが共感するところもありますので、将来に向けて周辺環境も含めた検討をしていきたいと思



まつい しゅんじ 松井俊治 議員



綺麗に整備されている正面玄関

議会だよりは要約されています。臨場感ある本会議場へお越しください。議会の傍聴お待ちしております。次回定例会は6月8日(月)10時～役場2階(予定)





あづま たかゆき 議員 東 隆行

臭いのない美しい村づくりを

村長 十分な調査検討が必要

東 牛舎周りやスラリー散布時の臭いは、酪農畜産を基幹とする村にとって長年の課題であり、最近特に観光客などから指摘されることがあります。

現在、市場には臭いの発生を大幅に軽減できる飼料もあり、糞尿から臭いの原因である硫化水素の発生を減らす効果があるようです。

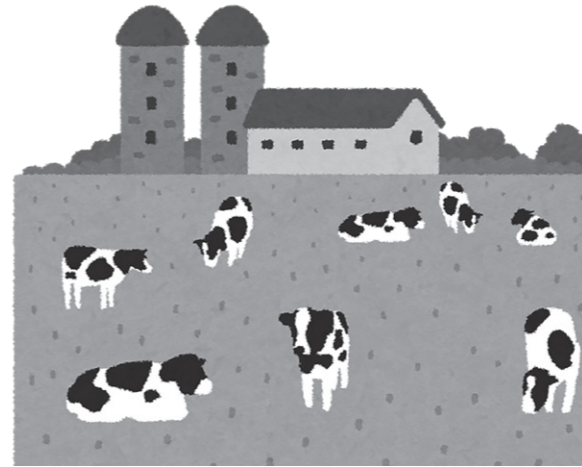
この飼料を使用しない糞尿では、硫化水素の数値が500PPM、使用した糞尿では0.1PPMとほとんど臭いが無くなるなどの結果も出ており、村内でも使用してい

る農家がありますが、高価のため、導入を見送っている農家も多いようです。

臭いの無い美しい村づくりのためにも、補助や支援を考えてみてはと思いますが、考えを伺います。

村長

本村をはじめ、酪農畜産を基幹とする農用地帯から発生する臭気については、豊かな自然と共生する地域環境



牛の糞尿は大切な肥料ですが、臭いが…

の維持や観光振興などの観点から、もっとも重要な課題として認識しています。

本村で排出されるほとんどの家畜糞尿が、それぞれの処理施設で貯蔵・堆肥化されたのちに草地に還元されている状況などから、定期的に、本村を訪れる観光客などから、臭気に対する苦情が少なからず寄せられる状況にあります。

果のある飼料については、その抑制効果をはじめ、乳牛の健康増進などにも効果が見込まれる添加剤として注目されていますが、単価が高価であり、使用時期や乳牛の体質や健康状態などによっては、その効果にばらつきがあるなどの事例も伺っています。

また、既に村内の一部農家で臭気対策用飼料を使用されているとのことですが、その状況や効果などについて把握しきれず、導入支援については、今後十分な調査検討が必要であると認識しています。

東

道内で試験もされているし良い結果が出ていますと聞いている

が。必要だと思います。

村長

臭気対策は重要であるが、将来に向けた環境作りが必要だと思います。

表紙の写真



3月25日(水)に行われた幌呂保育園の卒園式と閉園式の一コマです。

最後の卒園児となった5人の園児の写真です。

4月1日から鶴居保育園に統合されるため、昭和41年4月に季節保育所として始まった幌呂保育園は54年の歴史に幕を下ろしました。

役場庁舎の非常用電源は

村長 早急な確保に向けて対応

秋里 胆振東部地震が引き起こした全域停電(ブラックアウト)から一年半が経過します。

消防庁はこの胆振東部地震を受け、2020年度までに、災害対策本部を置く庁舎に外部からの供給なしで72時間稼働できる非常用電源の整備を完了させるよう、全国の市町村に求めています。

この国の求めに対して、本村の役場庁舎の非常用電源は発電能力や備蓄燃料の容量に問題があると考えられていますが、改善策をどのように講じようとしているのか、村の取り組みについて伺います。

村長

現在設置する役場庁舎の非常用発電機は、総合センター1分の発電も賄う一体

型として施設建設時の昭和61年に整備しています。が、建築基準で定める消防用設備と非常灯に対応したものであり、連続発電時間は約2時間の能力となっております。

消防庁からの通達は、災害発生時に備え、災害対策本部が設置される

電時にも、役場庁舎の通

る庁舎には非常用電源を早急に整備し、72時間は外部からの供給なしに稼働できるように、あらかじめ燃料などを備蓄し、さらに、停電の長期化に備えて、1週間程度は災害対応に支障がないよう準備することが望ましいとしています。また、非常用電源に対する浸水や地震対策を行い、令和2年度までに整備を完了することを要請しています。

秋里

予定している必要発電能力と整備費用については、

村長

200~300kwが必要ですが、大変高額になるため緊急減災防災事業債を活用したいが、この事業が令和2年度で終了になる予定で、対応が間に合わないと思っています。

ご意見を議会へ

村政について意見や要望がある場合、どなたでも議会に「請願」や「陳情」として文書により提出することができます。請願書・陳情書は随時受付しています。



あきさとひろし 議員 秋里広志



役場庁舎の非常用発電機





おいかわみちひろ 及川満浩 議員

今後の障がい者支援は

村長 障がい福祉の状況や課題、社会の動きなども注視

及川

障がい者に對する現況と今後の方針と施策について伺います。

- ①「第6期障がい福祉計画」の策定体制について。
- ②障がい者通所サービス送迎委託の詳細は。
- ③発達支援ファイル「はいたっち・つるい」の活用状況は。
- ④子育て支援センターと保育園の障がい児の受け入れ体制は。

村長

①障がい福祉の状況や課題、社会の動きなども注視し、取り組む施策などを整理して策定します。

- ②保護者負担の軽減を図るため、釧路市内の介護タクシー事業者に業務委託し、送迎を行う支援を行います。
- ③発達支援ファイルの活用により、児童の生育歴などの情報が速やかに保育園や小学校に引き継がれるようになるなどの効果があります。

新年度の子育て支援は

及川

新年度の子育て支援について伺います。

- ①保育の必要性の認定による、保育時間などの差異の発生は。
- ②給食が提供されますが、子育て支援の観点からも軽減策の検討を。
- ③放課後児童クラブも保育の必要性の認定が尊重されるのか。
- ④「青空キッズ」については従来通り継続されるのか。

村長

①1号認定から3号認定までの区分判定により、園児の保育時間に差異が生じますが、延長保育などで保護者の事情に柔軟な対応を行います。

- ④言語聴覚士派遣による療育事業や子育てに関する相談業務を行います。障がい児やその保護者などが利用する施設ですが、常時、専門職員を配置し、障がい児に対応する施設ではありません。保育士を加配するなどの対応により、可能な限り受け入れます。

村長

③新施設は児童館機能を備えるので、全ての児童への対応が可能です。

- ④「青空キッズ」は、保護者や地域の意向などを踏まえ継続します。

教育のICT化は

及川

学校のICT化の推進について見解を伺います。

- ①文部科学省が進める「Social5.0に向けた人材教育」について。
- ②小中学校におけるタブレット導入を含めた活用について。

教育長

①基礎的読解力や

数学的思考力などの基礎的な学力や情報活用能力を、すべての児童生徒が習得できるように、新しい学習指導要領の着実な実施が必要と認識しています。

- ②国のGIGAスクール構想を活用し、1人1台端末と高速通信ネットワークの整備を進め、子供の力を最大限に引き出すためのICT教育を推進していきたい。



鶴居中学校のパソコン教室

老人福祉住宅・独居老人住宅の今後は

村長 設置場所は鶴居市街地に限らない

吉田

老人福祉住宅・独居老人住宅の利用状況と利用基準などについてと、鶴居市街以外の地域での建設が可能なか伺います。

村長

鶴居市街地域に所有する老人福祉住宅は、平成13年建設の1棟5戸、平成29年に建設した1棟5戸が、集会施設を挟んで併設しており、現在、2棟

入居基準は関係条例で、本村に住所を有する65歳以上の独居者で、日常生活を自力でできる方に規定しています。鶴居市街地以外での建設については、独居高齢者に対する安心・安全な住環境の確保や立地を含めた利便性なども考慮して、住

吉田

10戸中、8人が入居しています。また、独居老人住宅は、平成5年の改築による1棟5戸を所有しており、現在、高齢者1人が入居しています。

村長

両住宅ともに、近隣に鶴居診療所やデイサービスセンターなどの医療・通所介護施設などがあり、高齢者にとって利便性の高い生活環境が確保されていると考えています。

吉田

住んでいる地域にあれば入りたいとの要望も聞きますが、

村長

各地域の要望を集約し需要がどの程度あるのか調査し、将来に向けて検討したいと思います。

小中学生の体力は

吉田

道教委が小学5年生と中学2年生を対象とした2019年度全国体力テストの結果を公表し、報道されました。

そこで、鶴居村の結果と、村内小中学生の全体的な体力について伺います。また、屋内外にそれぞれある運動用具が年々減少しているように思えるのですが、現状と今後の考え方を伺います。

教育長

実技調査は、握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・シャトルラン・50m走・立ち幅とび・ボール投げの8種目を行っています。

中4種目が全国平均以上となっています。体育の授業改善が進み、体力・運動能力の向上につながりましたが、小中男女ともに「長座体前屈」が全国平均を下回っており、

身体の柔軟性の向上を意識した取り組みが必要と認識しています。また、体育授業に必要な運動用具は、授業に支障のないように用意していますが、遊びを通して体力や運動能力の向上にもつながる屋外遊具は、平成27年度に安全点検を実施し、現在では、小学校各校に鉄棒、ブランコ、ジャングルジムなど5種程度の遊具を設置している状況です。今後は、各校の活用状況や安全性確保の観点から必要に応じて、補修などの対応をしたいと考えています。



よしだやすひろ 吉田保博 議員



鶴居市街にある老人福祉住宅

小学生男子は8種目中6種目が全国平均以上、小学生女子は8種目中7種目が全国平均以上、中学生は男女ともに8種目



佐藤吉人 議員

村営住宅の草刈りや除雪は

村長 関係機関と協議し検討

佐藤 本件については、前年度にも質問しています。前回の答弁では、入居時には「入居のしおり」を配布し、さらに「口頭で説明を行い、趣旨を十分理解されて入居されていると考えている」とのことでしたが、実際にはやる人はやり、やらない人はやらないというのが現状です。

また、「近隣の支え合いや助け合いに、行政が加わりサポートする自助、共助、公助の精神を実践していくことが最も重要である」と答弁されています。

たしかに公営住宅の管理については行政の公平性の観点からも、その対応に差があつてはならないと考えます。

村長 自助や共助、公助の考えのもとで日々の生活や地域を支えていくことは、全村民が共有していかねばならない地方自治の精神ですが、一方で、今日の高齢社会への対応や村民皆さんの安心安全な暮らしを確保していくことは優先されるべきものと考えています。

入居者などが使用する共有部分の駐車場や通路の管理は、以前から大きな

労力を必要とする場合もあると認識しています。村が共有部分の一部となる村有地の雑草処理や除雪作業を必要最小限の範囲で配慮していくことを念頭に置いて、入居される皆さんとともに作業分担やルールづくりの協議検討をさせていただき、一定程度の課題解決にあたりたいと考えています。



家の周りの草刈りなど環境整備をしましょう

佐藤 釧路市では庁舎窓口にも多言語対応の小型音声翻訳機（ポケットーク）を9台設置したそうです。さらに外国人の救急搬送のときにも同機の使用にあたり、習熟訓練をしているそうです。

と緊急時の対応について、また、消防職員の救急時の外国人対応について伺います。

村長 小規模な自治体ではきめ細かな外国語対応に苦慮する場面が散見され、本村でも、関係職員の語学力や国際感覚などに頼りながら、職員間や各課連携のうえ対応しています。今後、小型音声翻訳機の配置を検討していきたいと考えています。

第1回臨時会

新型コロナウイルスの緊急対策予算を可決！

新型コロナウイルス感染症緊急経済支援対策

5129万円

緊急融資制度 急激な商工経済の悪化を防ぐために、300万円を上限に、指定した金融機関から融資を受ける制度です。この制度は北海道信用保証協会の保証付きとし、村はその保証料と借入金利息を補助します。

緊急融資制度

なお、貸付期間は5年以内です。

4月8日に臨時会を開きました。専決処分1件、補正予算1件の議案審議を行いました。

すべての議案が原案通り可決されました。

飲食店などの応援券事業

1693万円

緊急経済対策交付金 急激な商工経済の悪化を防ぐため、商工会を通じて交付金を支出します。

共同取組活動

村内経済の活性化や安定化を図る活動に交付します。

経営安定維持活動

商工経済の安定維持を図るため、指定感染症の影響により減益となった者に対して交付します。

飲食業や観光業などへ適切に対応を 厳しい状況の飲食店を応援したいが、遊び歩いているなど見られたりもするようなので、観光や飲食業への適切な対応をお願いします。

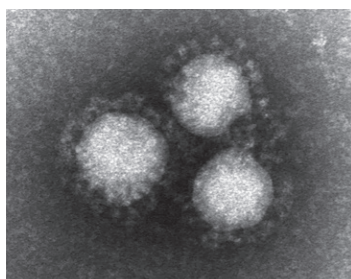
マスクを2万枚は購入したい 新型コロナウイルス感染症対策でマスクを購入するが、保健福祉課長

村長 村内の飲食店を支援するのはもちろんですが、村民の皆さんで商工経済を支えて欲しいと考え応援券を発行することにしました。

緊急経済対策交付金の期間は 秋里広志議員

しかし、緊急事態宣言が発令された現状では応援券の発行時期は社会全体の動きをみて判断したいと思います。

期間は現状では経済が落ち込んだ2月から8月までを考えていますが、状況によっては延長も考えられると思っています。



猛威をふるう新型コロナウイルス

鶴居村で出会う人たち

釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

藤原伸也さん



私と鶴居村との出会いは20年近く前、阿寒を研究フィールドにしていた大学の先輩についていた時でした。その先輩が寝泊まりさせてもらっていたのが下幌呂の中尾牧場さんで、そこに一緒に厄介になったのが始まりでした。

生まれて初めて牧場作業の手伝いをしたことを、今でもよく覚えています。大学を出てから東京に就職した私でしたが、やっぱり心のどこかで北海道での暮らしをぼんやり夢見ていたのだと思います。温根内ビジターセンターの職員募集を偶然目にした時、鶴居村が呼んでいる...！と(勝手に)解釈し、自然に体が動きました。次の日、会社の昼休み中にこっそりハローワークに赴き、応募用紙と履歴書を出しに行ったのでした。

案内する人の表情や受け答えを見て、こういうことに興味を持っているのか見極めて話をしますし、歩行中の安全に気を配る必要もあります。おかげで終わった後はヘトヘトに疲れるのですが、そこにはやり切った充実感も生まれます。そんな私がビジターセンターに勤め始めて4年ほどになります。鳥や植物に詳しい方やガイドさん、酪農家さん、獣医さん、色んな人とここで出会いました。鶴居村のいいところは何だろうと考えた時、色々な考えやビジョンを持っている人がいて、そんな人たちが割と自由に活動できているところだと思っています。個人的には、今住んでいる中幌呂のような、こじんまりとした集落も大好きです。そしてもう一つ外せないのはやっぱり釧路湿原をはじめとする雄大な自然だと思っています。

鶴居の風景を見て育ってきた方にはなかなかわからない点があるかもしれませんが、本州から来た人間にとっては、あり得ないほど魅力的な自然にこの村は囲まれています。私も村民の一人として、少しでも鶴居の魅力を見つけて伝えていければと思っています。

6月定例会は
6月8日開会予定
傍聴お待ちしております

寄付行為の禁止

議員は、選挙の有無にかかわらず、選挙区内の人にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。また、有権者が求めてもいません。ご理解をお願いいたします。



- 発行責任者 議長 松井広道
- 広報広聴常任委員会
- 委員長 松井洋和
- 副委員長 松井俊治
- 委員 吉田保博
- 委員 佐藤吉人



間伐と間伐材の有効利用を促進して健全な森づくりに貢献します。